

所属・資格 中国語中国文化学科・准教授

申請者氏名 渡邊 登紀

研究課題		晋宋期における文学集団の形成過程の解明
報告の概要	研究目的 および 研究概要	本研究の目的は、晋宋期の文学集団の形成過程を解明することであり、晋宋期に文学活動を行っていた陶淵明・湛方生・鮑照の詩文を考察対象とする。本研究では、(1) 上記3名の詩文に見える各種韻文形式の悉皆調査と解析(2) 台北国家図書館および上海図書館・中国国家図書館での六朝書籍の善本調査とその整理、以上の2点に取り組み、社会文化史的視点から、晋宋期における当時の文人たちの文学集団の形成過程の解明、さらに各種韻文形式が具有する社会的機能の解明をその目的とする。
	研究の結果	考察の対象である陶淵明・湛方生・鮑照の詩文のテキストクリティークを行うため、諸本の流传状況の調査を行った。前年度から行ってきた『鮑氏集』の流传についての書誌学的考察を引き続き行い、現在通行している『鮑氏集』の定本とされる『四部叢刊』本について、前年に引き続き、その編纂過程を含めた調査を行い、清末民国期における『鮑氏集』の流传状況について解明を行った。一方、明末清初期における『鮑氏集』の流传状況についても明らかにしつつあるが、まだ十分ではなく、引き続き調査が必要である。 また、報告者が近年続けている書誌学的調査が評価を得て、書誌学関連書籍についての書評を執筆した。
	研究の考察・反省	報告者は本年度、上海図書館・中国国家図書館・台北国家図書館および東京大学東洋文化研究所・京都大学人文科学研究所に赴き、当該図書館に所蔵される『鮑氏集』諸本および関連書籍を実見して調査を行ったが、時間および資金の制約があり、いまだ十分とは言えない。引き続き、中国国家図書館等に所蔵される種々の『鮑氏集』校本の調査を行う必要があるほか、上海図書館・京都大学人文科学研究所に所蔵される六朝関連書籍の実見調査を行い、そのうえで再度考察を行う必要がある。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。	
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	渡邊登紀 「書評：程千帆・徐有富（著）向嶋成美・大橋賢一・樋口泰裕・渡邊大（訳）『中国古典学への招待―目録学入門』」 『六朝学術学会報』第20集（2019年3月）、現在印刷中	